

令和8年度 小田原市 職員採用試験 経験者対象通年募集

試験区分

土木技術、建築技術、建築設備技術
電気技術、保育士・幼稚園教諭

詳しくは小田原市公式ウェブサイトから

小田原市 採用

検索

1 試験区分、受験資格及び採用予定人員

試験区分(※1)	受験資格(※2)	採用予定人員
土木技術	昭和62年4月2日以降に生まれ、専門課程を履修し(※3)、申込時点で、民間企業等における職務経験を1年以上(※4)有する人	若干名
建築技術	昭和62年4月2日以降に生まれ、専門課程を履修し(※5)、申込時点で、民間企業等における職務経験を1年以上(※4)有する人	若干名
建築設備技術	昭和62年4月2日以降に生まれ、専門課程を履修し(※6)、申込時点で、民間企業等における職務経験を1年以上(※4)有する人	若干名
電気技術	昭和62年4月2日以降に生まれ、専門課程を履修し(※7)、申込時点で、民間企業等における職務経験を1年以上(※4)有する人	若干名
保育士・幼稚園教諭	昭和62年4月2日以降に生まれ、保育士・幼稚園教諭両方の資格を有し、常勤の保育士または幼稚園教諭として勤務した経験を3年以上(※8)有する人	若干名

※1（試験区分（全試験区分共通））

全試験区分共通、求める人物像は次の3つです。

- (1) 情熱をもって職務に取り組むことができる人
- (2) 自ら考えて行動することができる人
- (3) 課題や目標に果敢にチャレンジすることができる人

※2（受験資格）

【全試験区分共通】

- (1) 令和8年度中に職員課が実施した採用試験（経験者対象通年募集を含む）を受験した人は、同一職種での受験はできません。ただし、会計年度任用職員、育児休業代替任期付職員の採用試験とは併願が可能です。
- (2) 次のいずれかに該当する人（地方公務員法第16条の規定に該当する人）は、受験できません。
 - ア 拘禁刑以上の刑に処せられ、その執行を終わるまでまたその執行を受けることがなくなるまでの人
 - イ 小田原市職員として懲戒免職の処分を受け、当該処分の日から2年を経過しない人
 - ウ 日本国憲法施行の日以後において、日本国憲法またはその下に成立した政府を暴力で破壊することを主

張する政党その他の団体を結成し、またはこれに加入した人

- (3) 外国籍の人も受験できます。ただし、採用日において就労が制限される在留資格の人は採用されません。また採用後、「公権力の行使」または「公の意思形成への参画」に当たる業務には従事できません。
- (4) 同時に2つ以上の試験区分に申し込むことはできません。
- (5) 採用後の配属部署において、児童等に教育、保育等を極めて支配性・閉鎖性の強い様態で継続的に提供する業務に従事するに当たっては、令和8年12月25日までに施行予定の学校設置者等及び民間教育保育等事業者による児童対象性暴力等の防止等のための措置に関する法律（令和6年法律第69号。以下「こども性暴力防止法」という。）に基づき、特定性犯罪の前科の有無を確認するための犯罪事実確認が必要となります。特定性犯罪の前科がある場合（特定性犯罪事実該当者の場合）は、こども性暴力防止法に基づき、本業務に従事させないこと等の措置を講じる必要があるため、本市の採用条件の一つとして、特定性犯罪の前科がないことを求めることとしています。このため、予め、採用選考過程において、誓約書や履歴書等により、特定性犯罪の前科の有無を確認いたします。

【保育士・幼稚園教諭のみ】

特定登録取消者（児童生徒性暴力等を行ったことにより保育士の登録を取り消された者等）又は特定免許失効者等（児童生徒性暴力等を行ったことにより免許状が失効した者等）への該当の有無について、特定登録取消者に係るデータベース又は特定免許失効者等に係るデータベースで確認しますのでご承知おきください。

※3（土木技術：専門課程を履修した人）

数学、物理、応用力学、水理学、土質工学、測量、都市計画、土木計画、構造力学、材料・施工、都市環境デザイン工学、都市デザイン工学などの土木に関する科目のうち、3科目以上を取得した人

※4（土木技術、建築技術、建築設備技術、電気技術：職務経験1年以上）

常勤（週31時間以上勤務）の職員として民間企業などに勤務した経験が、令和8年4月1日時点で1年以上ある人が対象となります。

※5（建築技術：専門課程を履修した人）

数学、物理、構造力学、材料学、環境原論、建築史、建築構造、建築計画、都市計画、建築設備、建築施工、都市環境デザイン工学、都市デザイン工学などの建築に関する科目のうち、3科目以上を取得した人

※6（建築設備技術：専門課程を履修した人）

数学、物理、情報技術基礎、建築構造、建築計画、建築法規、建築設備、建築施工、電気工学、都市環境デザイン工学、都市デザイン工学などの建築設備に関する科目のうち、3科目以上を取得した人

※7（電気技術：専門課程を履修した人）

数学、物理、情報技術基礎、電気基礎、電気機器、電力技術、電子計測制御、電子技術、電子回路、通信技術、電子情報技術などの電気に関する科目のうち、3科目以上を取得した人

※8（保育士・幼稚園教諭：勤務した経験が3年以上）

常勤（週31時間以上勤務）の保育士または幼稚園教諭として、保育所または幼稚園に勤務した経験が、令和8年4月1日時点で3年以上ある人が対象となります。

2 年間スケジュール

ターム※	申込期間	採用予定日
A	令和8年3月2日（月）午前10時から4月3日（金）正午まで	令和8年8月1日以降で調整
B	令和8年6月1日（月）午前10時から26日（金）正午まで	令和8年10月1日以降で調整
C	令和8年9月1日（火）午前10時から16日（水）正午まで	令和9年1月1日以降で調整
D	令和8年12月1日（火）午前10時から18日（金）正午まで	令和9年4月1日

※ 同一年度内にA～Dのうちいずれか1つのタームのみ受験可能です（複数回受験不可）。

3 試験日程

※ 試験日や会場、試験内容等は予定です。応募人数等により変更する場合がありますのでご注意ください。

【Aターム】

	試験内容	試験日	試験場所
第1次試験	録画面接	4月10日(金)午前9時から4月13日(月)正午まで ※録画面接の実施 URL は、4月10日(金)午前9時にメールで送信します。	オンライン
	ウェブ適性検査	4月10日(金)午前9時から4月15日(水)午後5時まで ※ウェブ適性検査の実施 URL は、録画面接を完了した受験者にメールで個別に送信します。	
第2次試験 (第1次試験合格者)	個別面接 専門試験※1 論文試験※2	5月下旬～6月上旬の指定する日	小田原市役所
第3次試験 (第2次試験合格者)	個別面接	6月下旬～7月上旬の指定する日	

※1 専門試験は土木技術、建築技術、建築設備技術、電気技術の受験者のみ

※2 論文試験は保育士・幼稚園教諭の受験者のみ

【Bターム】

	試験内容	試験日	試験場所
第1次試験	録画面接	7月上旬の指定する日	オンライン
	ウェブ適性検査	7月上旬の指定する日	
第2次試験 (第1次試験合格者)	個別面接 専門試験※1 論文試験※2	7月下旬の指定する日	小田原市役所
第3次試験 (第2次試験合格者)	個別面接	8月中旬の指定する日	

※1 専門試験は土木技術、建築技術、建築設備技術、電気技術の受験者のみ

※2 論文試験は保育士・幼稚園教諭の受験者のみ

【Cターム】

	試験内容	試験日	試験場所
第1次試験	録画面接	9月下旬の指定する日	オンライン
	ウェブ適性検査	9月下旬の指定する日	
第2次試験 (第1次試験合格者)	個別面接 専門試験※1 論文試験※2	10月中旬の指定する日	小田原市役所
第3次試験 (第2次試験合格者)	個別面接	11月上旬の指定する日	

※1 専門試験は土木技術、建築技術、建築設備技術、電気技術の受験者のみ

※2 論文試験は保育士・幼稚園教諭の受験者のみ

【Dターム】

	試験内容	試験日	試験場所
第1次試験	録画面接	1月上旬の指定する日	オンライン
	ウェブ適性検査	1月上旬の指定する日	
第2次試験 (第1次試験合格者)	個別面接 専門試験※1 論文試験※2	1月下旬の指定する日	小田原市役所
第3次試験 (第2次試験合格者)	個別面接	2月上旬の指定する日	

※1 専門試験は土木技術、建築技術、建築設備技術、電気技術の受験者のみ

※2 論文試験は保育士・幼稚園教諭の受験者のみ

録画面接について

① 録画面接とは

出題された質問について、各自のスマートフォンやパソコンを使用して回答動画を撮影しアップロードしていただきます。撮り直しは何度でも可能で、ご自身でも撮影した録画内容を確認することができます。

手順や使用するシステム等の詳細については申込完了後にご案内いたします。

※インターネット通信費用等については、受験者の方の自己負担となります。

② 推奨環境

端末の種類	ご利用端末	OS	ブラウザ※
スマートフォン	iPhone/iPad	iOS 15.6 以上	Safari Google Chrome
	Android	Android 11 以上	Google Chrome
パソコン	Mac	Big Sur 以上	Google Chrome
	Windows	Windows 10 以上	Google Chrome Microsoft Edge

※ブラウザはいずれも最新版にアップデートしたもの

③ 操作方法に関するお問い合わせ

■ harutaka (ハルタカ) サポートデスク

電話番号：03-6630-5339

受付時間：平日 午前9時～午後6時

※ 操作方法でお困りの際はヘルプページへ：<https://harutaka.jp/faq/candidate-contact>

ウェブ適性検査について

① 適性検査とは

各自のパソコンを使用してインターネット上で適性検査を受検していただきます。内容については、「5 適性検査及び専門試験の内容」をご確認ください。手順等の詳細については録画面面接完了後に受験者へメールでご案内いたします。

※適性検査については、録画面面接を実施・完了した受験者の方のみ受検することができます。

※インターネット通信費用等については、受験者の方の自己負担となります。

② 受検可能環境

端末の種類	ご利用端末	OS	ブラウザ
パソコン	Windows	Microsoft Windows 10/11 ※MacOS 非対応	Google Chrome Microsoft Edge

※Mac(マック)端末、スマートフォン、タブレットでの受検はできません。

4 申込方法

小田原市公式ウェブサイトにて「**【経験者対象 通年募集】令和8年度小田原市職員採用試験案内**」のページを参照し、インターネットからお申込ください。



【経験者対象 通年募集】
令和8年度小田原市職員
採用試験案内

※履歴書等の紙媒体での書類の郵送や提出は不要です。

※申込期間中は、24時間受験申込が可能です。

※申込みには職歴、志望動機等の入力が必要です。受付期間内に入力を開始していても、申込完了が締切日時を過ぎた場合にはその申込みは無効となり、受験できませんので、あらかじめ余裕をもって申し込んでください。

※受験申込にかかるインターネット通信費用等については、受験者負担となります。

5 適性検査及び専門試験の内容

(1) 適性検査の内容

能力適性検査	職務に求められる基礎的な能力を測定する検査です。 事前の公務員試験対策を必要としない内容です。
性格適性検査	職務行動に関する性格的な特徴を測定する検査です。 人物理解を深めるための資料とします。

(2) 専門試験の主な出題分野

土木技術	【筆記 120分（うち 30分は市の独自作成問題）】 数学、物理、情報技術基礎、土木基礎力学（構造力学、水理学、土質力学）、土木構造設計、測量、社会基盤工学及び土木施工
建築技術・建築設備技術	【筆記 90分】 数学、物理、情報技術基礎、建築構造設計、建築構造、建築計画、建築法規、建築施工
電気技術	【筆記 90分】 数学、物理、情報技術基礎、電気基礎、電気機器、電力技術、電子計測制御、電子技術、電子回路、通信技術、電子情報技術

6 試験結果の開示

試験の結果については、受験者本人の口頭による開示の請求ができます。電話やメール等による請求では開示できませんので、事前に職員課（0465-33-1241）までお電話でご連絡いただいた上で、顔写真付き身分証明書を持参し、受験者本人が直接職員課までお越しください。

開示項目	開示期間	開示方法
適性検査及び専門試験の得点等	合否の発表の日から1月間	閲 覧

7 給与及び勤務条件等

(1) 初任給（令和8年4月1日時点）

	職務経験1年	職務経験5年
大学院卒	279,104 円/月	284,592 円/月
大学卒	266,784 円/月	279,104 円/月
短大卒	255,136 円/月	271,040 円/月

※上記は、地域手当を含む金額です。

※上記のほか、住居手当、通勤手当、時間外勤務手当、期末・勤勉手当、扶養手当などが、条件に応じて支給されます。

(2) 勤務条件（※ 勤務時間や休日などは、配属先によって異なる場合があります。）

<勤務時間> 午前8時30分から午後5時15分まで

<休日> 土曜日、日曜日、国民の祝日、年末年始（12月29日から1月3日まで）

<休暇> 年次休暇年間20日付与、特別休暇、介護休暇など

(3) 主な職務内容と配属部署

試験区分によって異なるため、詳しくは、小田原市公式ウェブサイトにて「【経験者対象 通年募集】令和8年度小田原市職員採用試験案内」のページをご確認ください。

8 注意事項

- (1) 申込受付期間中は、エントリーシートの修正をすることができますが、期間終了後は、マイページでエントリーシートの修正をすることができませんのでご注意ください。
- (2) 申込完了後、ご登録いただいたメールアドレス宛に、受験番号や1次試験の詳細についてのご案内をメールいたします。1次試験実施日までにメールが届かない場合には、下記問い合わせ先までお問い合わせください。
- (3) 受験資格がないこと、または申込時の入力事項が正しくないことが判明した場合は、試験の中止、または合格を取り消すことがあります。
- (4) 試験日時や会場、試験内容等は予定です。応募人数等により変更する場合があります。
- (5) 状況により、採用予定日より以前に採用する場合があります。

その他の情報（職務内容、過去の試験結果等）は、
市ホームページに掲載していますのでご確認ください。

問い合わせ先

小田原市 企画部 職員課 人事研修係

- ◆ 住 所 〒 250-8555 小田原市荻窪 300 番地
- ◆ 電 話 0465-33-1241
- ◆ ホームページ <http://www.city.odawara.kanagawa.jp/municipality/staffin/saiyou/>